

当面の鉄鋼需要動向を踏まえた高炉の稼働について

当社は、昨今の急激かつ大幅な鉄鋼需要の減少に対応するため、過去経験のない領域での高炉出銑比引き下げや、休風時間延長等による最大限の減産対応を行ってきておりますが、足下の需要動向を踏まえ、以下の対応を実施することと致しました。

- ・大分製鐵所第 1 高炉の改修のための吹き止め(操業休止)を、当初予定の平成 21 年 3 月 7 日から平成 21 年 2 月 1 日へと約 1 か月前倒しします。
- ・君津製鐵所第 2 高炉について、平成 21 年 2 月下旬～3 月上旬目処に、実行準備でき次第、バンキング(*1)を実施します。

なお、コークス炉については、高炉の出銑量の低下にあわせ、これまで実施してきた稼働率の大幅な引き下げに加え、君津、名古屋、八幡、大分各製鐵所のコークス炉の一部について、ホットバンキング(*2)を実施します。

(*1) バンキング : 送風を停止することで、高炉を再稼働が可能な状態で休止する方法

(*2) ホットバンキング : 炉体を断熱(密閉)し、温度を維持しながら、再稼働が可能な状態でコークス炉を一時的に休止する方法

当社としては、今後とも、国内外の鉄鋼需要動向の変化に対応し、迅速かつ適切な生産対応を図ってまいります。

< 参考 > 当社の高炉の概要

		炉容積(m ³)	火入れ時期
大分製鐵所	第 1 高炉 (今回吹き止め前倒し)	4,884	1993 年 05 月
	第 2 高炉 (稼働中)	5,775	2004 年 05 月
君津製鐵所	第 2 高炉 (今回バンキング)	3,273	1994 年 11 月
	第 3 高炉 (稼働中)	4,822	2001 年 05 月
	第 4 高炉 (稼働中)	5,555	2003 年 05 月
八幡製鐵所	第 4 高炉 (稼働中)	4,250	1998 年 02 月
室蘭製鐵所 (北海製鐵株)	第 2 高炉 (稼働中)	2,902	2001 年 11 月
名古屋製鐵所	第 1 高炉 (稼働中)	5,443	2007 年 04 月
	第 3 高炉 (稼働中)	4,300	2000 年 04 月

以 上

問い合わせ先：総務部広報センター TEL 03-3275-5021, 5022, 5023